



NEC Express5800シリーズ

N8100-981/982

Express5800/InternetStreamingServer DS

ユーザーズガイド

2004年 7月 第2版

商標について

StreamProとEXPRESSBUILDER、ESMPRO、CLUSTERPROは日本電気株式会社の登録商標です。MicrosoftとWindows、Windows Server、Windows NT、MS-DOS、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。IntelとPentiumは米国Intel Corporationの登録商標です。Xeonは米国Intel Corporationの商標です。DatalightはDatalight,Inc.の登録商標です。ROM-DOSはDatalight,Inc.の商標です。ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。AdaptecとSCSI*Select、*HostRAID、Adaptec Storage Managerは米国Adaptec,Inc.の登録商標または商標です。MegaRAID、Power Console Plusは米国LSI Logic Corp.の登録商標です。Adobe、Adobeコゴ、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビッステムズ社)の登録商標または商標です。DLTとDLTtapeは米国Quantum Corporationの商標です。RealSystemはRealNetworks,Inc.の登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

オペレーティングシステムの表記について

Windows Server 2003はMicrosoft® Windows ServerTM 2003, Standard Edition、Microsoft® Windows ServerTM 2003, Enterprise Edition、およびMicrosoft® Windows ServerTM 2003, Datacenter Edition、Microsoft® Windows ServerTM 2003, 32-bit Enterprise Edition for Embedded Systems with the Server Appliance Software Version 3.0 (1-8 Proc Version)の略称です。Windows XPはMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemがよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。Windows 2000はMicrosoft® Windows® 2000 Server operating system、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略称です。Windows NT® Server network operating system version 3.51/4.0分よびMicrosoft® Windows NT® Workstation operating system version 3.51/4.0分よびMicrosoft® Windows NT® Systemの略称です。Windows Millennium Edition operating systemの略称です。Windows 98はMicrosoft® Windows® 98 operating systemの略称です。Windows 95はMicrosoft® Windows® 95 operating systemの略称です。Windows® 95 operating systemの略称 95 operating systemの略称 95 operating systemの略称 95 operating systemの 95 operat

サンプルアプリケーションで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

このユーザーズガイドは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

<u> 使用上のご注意 ~必ずお読みください~</u>

本装置を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、このユーザーズガイドの指示に従って操作してください。

このユーザーズガイドには本製品のどこが危険か、どのような危険に遭うおそれがあるか、 どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定 される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズガイドおよび警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

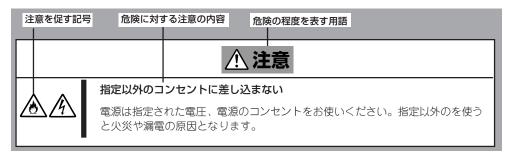
<u> 注意</u>

火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
\Diamond	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中 や近くの絵表示は、してはならない行為の内 容を図案化したものです。	(例) (接触禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中 の絵表示は、しなければならない行為の内容 を図案化したものです。危険を避けるために はこの行為が必要です。	(例) (プラグを抜け)

(ユーザーズガイドでの表示例)



本書および警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

A	感電のおそれがあることを示しま す。	*	レーザー光による失明のおそれが あることを示します。
	指などがはさまれるおそれがある ことを示します。		発煙または発火のおそれがある ことを示します。
	高温による傷害を負うおそれが あることを示します。		爆発または破裂のおそれがあるこ とを示します。
	けがをするおそれがあることを示 します。	<u> </u>	特定しない一般的な注意・警告を 示します。

行為の禁止

®	本装置を分解・修理・改造しない でください。感電や火災のおそれ があります。	8	指定された場所には触らないでく ださい。感電や火傷などの傷害の おそれがあります。
®	火気に近づけないでください。発 火するおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。 感電するおそれがあります。
	水や液体がかかる場所で使用しな いでください。水にぬらすと感電 や発火のおそれがあります。	\Diamond	特定しない一般的な禁止を示しま す。

行為の強制



安全上のご注意

本装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については巻頭の『安全にかかわる表示について』の説明を参照してください。

全般的な注意事項

企警告

人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない



本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、 人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの 組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。 これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産 損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

煙や異臭、異音がしたまま使用しない



万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

A

針金や金属片を差し込まない

通気孔やフロッピーディスクドライブ、DVD/CD-ROMドライブのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

指定以外の場所で使用しない



本装置はEIA規格に適合した本装置用の19インチラックに取り付けて使用します。本装置を取り付けるラックを設置環境に適していない場所には設置しないでください。

本装置やラックに取り付けているその他のシステムに悪影響をおよぼすばかりでなく、火災やラックの転倒によるけがなどをするおそれがあります。設置場所に関する詳細な説明や耐震工事についてはラックに添付の説明書を参照するか、保守サービス会社にお問い合わせください。

規格以外のラックで使用しない



本装置はEIA規格に適合した本装置用のラックに取り付けて使用します。EIA規格に適合していないラックに取り付けて使用したり、ラックに取り付けずに使用したりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。本装置で使用できるラックについてはお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

<u></u> 注意



海外で使用しない

本装置は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。

装置内に水や異物を入れない

装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項

承警告



ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

<u></u> 注意

指定以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電源のコンセントをお使いください。指定以外のを使う と火災や漏電の原因となります。

また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本装置の 電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因と なります。



たこ足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となる おそれがあります。



中途半端に差し込まない

電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良による感電、発熱による火災の原因になることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと感電や発熱による火災の原因となるおそれがあります。

指定以外の電源コードを使わない

本装置に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源 コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。

また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。



- コード部分を引っ張らない。電源コードをはさまない。
- 電源コードを折り曲げない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードの上にものを載せない。
- ▶ 電源コードを束ねたまま使わない。 電源コードを改造・加工・修復しない。
- 電源コードをステープラ等で固定しない。
- 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源 コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または 保守サービス会社にご連絡ください。)



添付の電源コードを他の装置や用途に使用しない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。 火災や感電の原因となるおそれがあります。

ラックの設置・取り扱いに関する注意事項

注意

一人で搬送・設置をしない



ラックの搬送・設置は2人以上で行ってください。ラックが倒れてけがや周囲の破損の原因となります。特に高さのあるラック(44Uラックなど)はスタビライザなどによって固定されていないときは不安定な状態にあります。必ず2人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。

\bigcirc

荷重が集中してしまうような設置はしない

ラックおよび取り付けたデバイスの重量が一点に集中しないようスタビライザを 取り付けるか、複数台のラックを連結して荷重を分散してください。ラックが 倒れてけがをするおそれがあります。



一人で部品の取り付けをしない

ラック用のドアやトレーなどの部品は2人以上で取り付けてください。部品を落として破損させるばかりでなく、けがをするおそれがあります。



ラックが不安定な状態でデバイスをラックから引き出さない

ラックから装置を引き出す際は、必ずラックを安定させた状態(スタビライザの 設置や耐震工事など)で引き出してください。



複数台のデバイスをラックから引き出した状態にしない

複数台のデバイスをラックから引き出すとラックが倒れるおそれがあります。 装置は一度に1台ずつ引き出してください。





やけどや火災、装置の損傷を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐 回路の定格負荷を超えないようにしてください。電気設備の配線とインストール 用件に関しては、電源工事を行った業者または、管轄の電力会社にお問い合わせ ください。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

<u></u> 注意



一人で持ち上げない

本装置の質量は最大25kg(構成によって異なる)あります。一人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。装置は二人以上で底面をしっかりと持って運んでください。また、フロントベゼルを持って、持ち上げないでください。フロントベゼルが外れて落下し、けがの原因となります。

指定以外の場所に設置しない

本装置を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。 火炎の原因となるおそれがあります。



- ほこりの多い場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 不安定な場所。



カバーを外したまま取り付けない

本装置のカバー類を取り外した状態でラックに取り付けないでください。装置 内部の冷却効果を低下させ、誤動作の原因となるばかりでなく、ほこりが入って 火災や感電の原因となることがあります。



指を挟まない

ラックへの取り付け・取り外しの際にレールなどで指を挟まないよう十分注意 してください。



プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない

インタフェースケーブルの取り付け/取り外しは電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。



インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。



また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- 破損したケーブルコネクタを使用しない。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。

お手入れ・内蔵装置の取り扱いに関する注意事項



自分で分解・修理・改造はしない



本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりし ないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険 があります。

DVD/CD-ROMドライブの内部をのぞかない



DVD/CD-ROMドライブはレーザを使用しています。電源がONになっていると きに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レー ザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)。

リチウムバッテリやニッカドバッテリ、ニッケル水素バッテリを取り外さない



本装置内部にはリチウムバッテリが取り付けられています(オプションデバイス の中にはリチウムバッテリやニッケル水素バッテリを搭載したものもあります)。 バッテリを取り外さないでください。リチウムバッテリやニッケル水素バッテリ は火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。

また、バッテリの寿命で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・ 交換・充電などをせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡して ください。

プラグを差し込んだまま取り扱わない



お手入れや本装置内蔵用オプションの取り付け/取り外し、装置内ケーブルの取 り付け/取り外しは、本装置の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから 抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても、電源コードを接続したまま 装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。

また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取って ください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災の原因と なるおそれがあります。

⚠ 注意



高温注意

本装置の電源をOFFにした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじ め装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付 け/取り外しを行ってください。



中途半端に取り付けない

電源ケーブルやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端 に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

運用中の注意事項

/ 注意



ラックから引き出したり取り外したりしない



本装置をラックから引き出したり、ラックから取り外したりしないでください。 装置が正しく動作しなくなるばかりでなく、ラックから外れてけがをするおそれ があります。

巻き込み注意

本装置の動作中は背面にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないで ください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれが あります。



雷が鳴ったら触らない

雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源 プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないで ください。火災や感電の原因となります。



ペットを近づけない

本装置にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が装置内部 に入って火災や感電の原因となります。



装置の上にものを載せない

載せたものが倒れて周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。



DVD/CD-ROMドライブのトレーを引き出したまま放置しない

引き出したトレーの間からほこりが入り誤動作を起こすおそれがあります。 また、トレーにぶつかりけがをするおそれがあります。



近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使わない

本装置のそばでは携帯電話やPHS、ポケットベルの電源をOFFにしておいてくだ さい。電波による誤動作の原因となります。

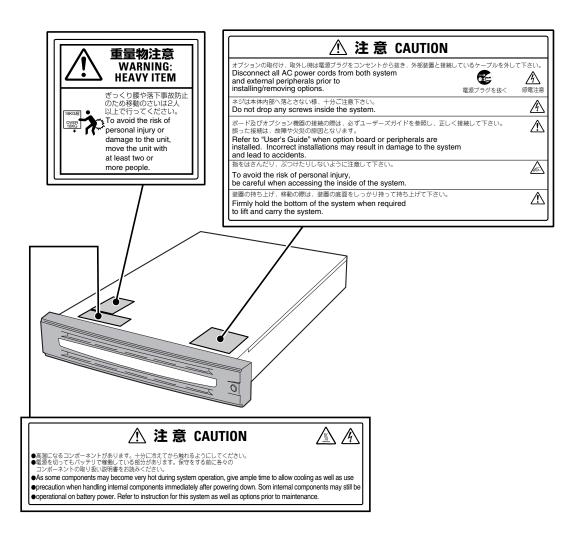


感電注意

本装置のハードディスクドライブ、電源ユニット(2台搭載時のみ)はホットスワッ プに対応しています。通電中に部品の交換をする際は、内部の部品の端子部分な どに触れて感電しないよう十分注意してください。

警告ラベルについて

本装置内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これは本装置を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり、汚したりしないでください)。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できないときは販売店にご連絡ください。



取り扱い上のご注意 ~装置を正しく動作させるために~

本装置を正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。これらの注意を無視した取り扱いをすると本装置の誤動作や故障の原因となります。

- 本装置専用の保守用パーティションがOSから見える場合がありますが、この保守用パー ティションを削除しないでください。
- 本装置が正常に動作できる場所に設置してください。詳しくは34ページを参照してください。
- AC入力電圧が100Vのコンセントに添付の電源コードを接続してください。
- 周辺装置へのケーブルの接続/取り外しは本装置の電源がOFFになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源のOFFやフロッピーディスクの取り出しは、本装置のアクセスランプが消灯しているのを確認してから行ってください。
- 本装置に電源コードを接続した後や電源をOFFにした後は、30秒以上経過してから電源をONにしてください。
- 本装置を移動する前に電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本装置は、DVD/CD規格に準拠しない「コピーガード付きDVD/CD」などのディスクにつきましては、DVD/CD再生機器における再生の保証はいたしかねます。
- 定期的に本装置を清掃してください(清掃は7章で説明しています)。定期的な清掃はさまざまな故障を未然に防ぐ効果があります。
- 落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として無停電電源 装置等を使用することをお勧めします。
- 次の条件にあてはまる場合は、運用の前にシステム時計の確認・調整をしてください。
 - 装置の輸送後
 - 装置の保管後
 - 装置の動作を保証する環境条件(温度:10℃~35℃・湿度:20%~80%)から外れた 条件下で休止状態にした後

システム時計は毎月1回程度の割合で確認してください。また、高い時刻の精度を要求するようなシステムに組み込む場合は、タイムサーバ(NTPサーバ)などを利用して運用することをお勧めします。

システム時計を調整しても時間の経過と共に著しい遅れや進みが生じる場合は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社に保守を依頼してください。

● 再度、運用する際、内蔵機器や本体を正しく動作させるためにも室温を保てる場所に保管することをお勧めします。

装置を保管する場合は、保管環境条件(温度:-10° \sim 55°、湿度:20% \sim 80%)を守って保管してください(ただし、結露しないこと)。

● 本装置、内蔵型のオプション機器、バックアップ装置にセットするメディア(テープカートリッジ)などは、寒い場所から暖かい場所に急に持ち込むと結露が発生し、そのまま使用すると誤作動や故障の原因となります。保管した大切なデータや資産を守るためにも、使用環境に十分になじませてからお使いください。

参考:冬季(室温と10度以上の気温差)の結露防止に有効な時間

ディスク装置:約2~3時間

メディア :約1日

- オプションは本装置に取り付けられるものであること、また接続できるものであること を確認してください。たとえ本装置に取り付け/接続できても正常に動作しないばかり か、本装置が故障することがあります。
- オプションは本装置専用の純正品をお使いになることをお勧めします。他社製のメモリ やオプションボードには本装置に対応したものもありますが、これらの製品が原因と なって起きた故障や破損については保証期間中でも有償修理となります。
- 本装置内部のオプションの取り付け/取り外しを行った場合は、内部のケーブルが正しく 配線されていることを確認してください。誤ったケーブルの配線は、断線による誤動作 だけでなく、火災・感電の原因となるおそれがあります。
- DVD/CD-ROMドライブや3.5インチデバイスにつけるDATなどのオプションは、ソフトウェアのコマンドからトレーまたはメディアをイジェクトできる場合があります。ソフトウェアからイジェクトする場合は、フロントベゼルが取り外されていることを確認してからコマンドを実行してください。フロントベゼルを取り付けたままコマンドを実行するとフロントベゼルにトレーやメディアがぶつかりイジェクトできず、エラーが起きるだけでなく、本装置の故障の原因となります。



保守サービスについて

本装置の保守に関して専門的な知識を持つ保守員による定期的な診断・保守サービスを用意しています。

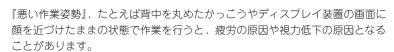
本装置をいつまでもよい状態でお使いになるためにも、保守サービス 会社と定期保守サービスを契約されることをお勧めします。

健康を損なわないためのアドバイス -

コンピュータ装置を長時間連続して使用すると、身体の各部に異常が起こることがあります。コンピュータを 使用するときは、主に次の点に注意して身体に負担がかからないよう心掛けましょう。

よい作業姿勢で

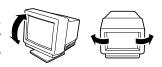
コンピュータを使用するときの基本的な姿勢は、背筋を伸ばして椅子にすわり、キーボードを両手と床がほぼ平行になるような高さに置き、視線が目の高さよりもやや下向きに画面に注がれているという姿勢です。『よい作業姿勢』とはこの基本的な姿勢をとったとき、身体のどの部分にも余分な力が入っていない、つまり緊張している筋肉がもっとも少ない姿勢のことです。





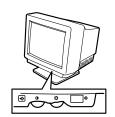
ディスプレイの角度を調節する

ディスプレイの多くは上下、左右の角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくしたりするためにディスプレイの角度を調節することは、たいへん重要です。角度調節をせずに見づらい角度のまま作業を行うと『よい作業姿勢』を保てなくなりすぐに疲労してしまいます。ご使用の前にディスプレイを見やすいよう角度を調整してください。



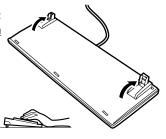
画面の明るさ・コントラストを調節する

ディスプレイは明るさ(ブライトネス)・コントラストを調節できる機能を持っています。年令や個人差、まわりの明るさなどによって、画面の最適なブライトネス・コントラストは異なりますので、状況に応じて画面を見やすいように調節してください。画面が明るすぎたり、暗すぎたりすると目に悪影響をもたらします。



キーボードの角度を調節する

キーボードには、角度を変えることができるよう設計されているものもあります。入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕、指への負担を軽減するのにたいへん有効です。



装置の清掃をする

装置をきれいに保つことは、美観の面からだけでなく、機能や安全上の観点からも大切です。特にディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると、表示内容が見にくくなりますので定期的に清掃する必要があります。

疲れたら休む

疲れを感じたら手を休め、軽い体操をするなど、気分転換をはかることをお勧めします。



はじめに

このたびは、本装置をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

わずか数年の間でさまざまな分野において活用されるようになったインターネット。今では、単なるテキストファイルや静止画像ファイルだけではなく、音声や動画ファイルの配信も扱えるようになりました。

「今すぐ見たい!」、「今すぐ聞きたい!」。本装置は、そのようなニーズに応えた映像や音声の配信を目的としたインターネットストリーミングサーバです。

世界中のあらゆる場所で行われているイベントやライブ、スポーツを本装置を介してその場で見て、聞き、楽しむことができます。

Web配信のために備えられたさまざまな機能に加えて、情報発信の中核を担うにふさわしい「高い信頼性」と「強い耐久性」、「拡張性」を提供します。

本装置の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解ください。

本書について

本書は、本装置を正しくセットアップし、使用できるようにするための手引きです。本装置のセットアップを行うときや日常使用する上で、わからないことや具合の悪いことが起きたときは、取り扱い上の安全性を含めてご利用ください。

本書は常に本装置のそばに置いていつでも見られるようにしてください。

本書は、Windowsなどのオペレーティングシステムやキーボード、マウスといった一般的な入出力装置などの基本的な取り扱いについて十分な知識を持ったユーザーを対象として記載されています。

本文中の記号について

本書では巻頭で示した安全にかかわる注意記号の他に3種類の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、装置を正しくお取り扱いください。

東O 重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意を すべき点を示します。
チェック	装置やソフトウェアを操作する上で確認をしておく必要がある点を示します。
EN EN	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

本書の構成について

本書は8つの章と付録から構成されています。それぞれの章では次のような説明が記載されています。なお、巻末には索引があります。必要に応じてご活用ください。

「使用上のご注意」をはじめにご覧ください

本編をお読みになる前に必ず本書の巻頭に記載されている「使用上のご注意」をお読みください。「使用上のご注意」では、本装置を安全に、正しくお使いになるために大切な注意事項が記載されています。

第1章 知っておきたいこと

本装置の特長や各部の名称、運用の際の一般的な操作方法などについて説明します。

第2章 ハードウェアのセットアップ

本装置を取り付けるラックの設置からラックへの取り付け手順まで本装置の電源をONにすることができる状態にするまでの手順について説明します。

第3章 システムのセットアップ

OSをインストールする手順およびインストール後に行うべき最低限のセットアップについて説明します。再インストールの際にも参照してください。

第4章 システムの運用と管理

システム管理者のための詳細な設定とその手順、システムを構築する上での注意 事項などを記載しています。

第5章 ストリーミングサーバソフトウェア

本装置にバンドルされているソフトウェアについて説明します。

第6章 マザーボードのセットアップ

マザーボード上やディスクアレイコントローラのBIOSチップの設定を変更するユーティリティの使用方法について説明します。

第7章 故障かな?と思ったときは

本装置を運用する上で知っておいていただきたい情報が記載されています。また、「故障かな?」と思ったときは、本装置の故障を疑う前に参照してください。

第8章 オプションの増設

本装置用のオプションの取り付け・取り外し手順について説明します。

付録A 仕 様

本装置の什様です。

付録B ユーザーサポート

弊社が提供するさまざまなサポート業務やサービス業務について紹介します。

付録C 保守サービス会社網一覧

本装置の保守を依頼するときに参照してください。

付属品の確認

本装置の梱包箱の中には、本体以外にいろいろな付属品が入っています。添付の構成品表を参照してすべてがそろっていることを確認し、それぞれ点検してください。万一、足りないものや損傷しているものがある場合は、販売店に連絡してください。

₩O 重要

付属品について

- 添付品はセットアップをするときやオプションの増設、本装置が故障したときに必要となりますので大切に保管してください。
- 添付品の「EXPRESSBUILDER」は、紙封筒に包装されています。パッケージの構成に つきましては、紙封筒内にある「EXPRESSBUILDER」の構成品表を参照してくださ い。また、「EXPRESSBUILDER」CD-ROMを紛失し、再購入を希望されるときは、 販売店へご相談ください。
- オペレーティングシステムに添付のソフトウェア登録カードは、所定事項をご記入の上、必ず投函してください。
- フロッピーディスクが添付されている場合は、フロッピーディスクのバックアップを とってください。また、添付のディスクをマスタディスクとして大切に保管し、バック アップディスクを使用してください。
- 添付のフロッピーディスクまたはDVD/CD-ROMは使用方法を誤るとお客様のシステム環境を変更してしまうおそれがあります。使用についてご不明な点がある場合は、無理な操作をせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

第三者への譲渡について

本装置または本装置に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するときは、次の注意を守ってください。

● 本体について

本装置を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、装置に添付の「スタートアップガイド」を一緒にお渡しください。



ハードディスクドライブ内のデータについて

譲渡する装置内に搭載されているハードディスクドライブに保存されている大切なデータ(例えば顧客情報や企業の経理情報など)が第三者へ漏洩することのないようにお客様の責任において確実に処分してください。

WindowsやLinuxなどのオペレーティングシステムの「ゴミ箱を空にする」操作やオペレーティングシステムの「フォーマット」コマンドでは見た目は消去されたように見えますが、実際のデータはハードディスクドライブに書き込まれたままの状態にあります。完全に消去されていないデータは、特殊なソフトウェアにより復元され、予期せぬ用途に転用されるおそれがあります。

このようなトラブルを回避するために市販の消去用ソフトウェア(有償)またはサービス (有償)を利用し、確実にデータを処分することを強くお勧めします。データの消去についての詳細は、お買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

なお、データの処分をしないまま、譲渡(または売却)し、大切なデータが漏洩された 場合、その責任は負いかねます。

● 添付のソフトウェアについて

本装置に添付のソフトウェアを第三者に譲渡(売却)する場合には、以下の条件を満たす必要があります。

- 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は一切の複製物を保持しないこと
- 各ソフトウェアに添付されている『ソフトウェアのご使用条件』の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
- 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、インストールした装置から削除した後、譲渡すること

消耗品について

本装置の部品の中には、寿命により交換が必要なものがあります(冷却ファン、内蔵DVD/CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブ、マウスなど)。装置を安定して稼働させるために、これらの部品を定期的に交換することをお勧めします。交換や寿命については、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

消耗品・装置の廃棄について

本体をはじめ、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、CD-ROMやオプションのボードなどの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

- 本装置のマザーボード上にあるバッテリの廃棄(および交換)についてはお買い求め の販売店または保守サービス会社までお問い合わせください。
- ハードディスクドライブやバックアップデータカートリッジ、フロッピーディスク、その他書き込み可能なメディア(CD-R/CD-RWなど)に保存されているデータは、第三者によって復元や再生、再利用されないようお客様の責任において確実に処分してから廃棄してください。個人のプライバシーや企業の機密情報を保護するために十分な配慮が必要です。



装置内蔵のバッテリが故障すると、POSTの画面上で以下のメッセージが表示されます。お買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してバッテリの交換を依頼してください。

0250 System battery is dead - Replace and run SETUP

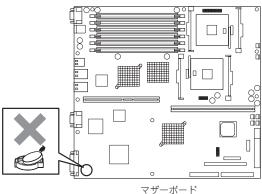
企警告

リチウムバッテリやニッカドバッテリ、ニッケル水素バッテリを取り外さない

本装置内部にはリチウムバッテリが取り付けられています。リチウムバッテリを 取り外さないでください。リチウムバッテリを火を近づけたり、水に浸けたりす ると爆発するおそれがあります。

また、リチウムバッテリの故障で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換・充電などをせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。





その他、オプションボードに搭載されているバッテリの位置についてはオプションボードに添付の説明書を参照してください。

目次

	のご注意 ~必ずお読みください~	
	安全にかかわる表示について	
	本書および警告ラベルで使用する記号とその内容	
	安全上のご注意 全般的な注意事項	
	電源・電源コードに関する注意事項	
	ラックの設置・取り扱いに関する注意事項	
	設置・移動・保管・接続に関する注意事項	
	お手入れ・内蔵装置の取り扱いに関する注意事項	
	運用中の注意事項警告ラベルについて	
	取り扱い上のご注意 ~装置を正しく動作させるために~	
1+1 * +1-	X7 X X Z 7 Z 7 Z 3 Z 3 Z 3 Z 3 Z 3 Z 3 Z 3 Z 3	
1000 C		XVI
本書について	-	XVİ
	本文中の記号について	
	本書の構成について	XVII
付属品の確認	j	XViii
∽ →∧ 介涵	渡について	va viii
消耗品につい	77	xix
消耗品・装置	の廃棄について	XX
ナンライント	*キュメントについて	VVV
知ってま	らきたいこと	
本準置につい		
TAXELOU) (2
	って	
	ストリーミングサーバとは	2
	ストリーミングサーバとは 本装置の特長と機能	2 3
各部の名称と	ストリーミングサーバとは本装置の特長と機能 小ードウェアが提供する機能 ソフトウェアが提供する機能	2 3 4 6
各部の名称と	ストリーミングサーバとは 本装置の特長と機能 ハードウェアが提供する機能 ソフトウェアが提供する機能	2 3 4 6
各部の名称と	ストリーミングサーバとは本装置の特長と機能 小ードウェアが提供する機能 ソフトウェアが提供する機能	2 3 4 6
各部の名称と	ストリーミングサーバとは	
各部の名称と	ストリーミングサーバとは	2 3 6 13 14 15
各部の名称と	ストリーミングサーバとは	
各部の名称と	ストリーミングサーバとは本装置の特長と機能バードウェアが提供する機能ソフトウェアが提供する機能機能装置前面 ~フロントベゼルを外した状態~装置前面 ~フロントベゼルを外した状態~装置背面まである。ボールードルージーボード・ボールードルーライザーカードルーライザーカードルーライザーカードルーライザーカードルーライザーカードのリストのWERランプ	
各部の名称と	ストリーミングサーバとは	

	ハードディスクドライブのランプ	19
	ネットワークポートのランプ	20
	電源ユニットのランプ	21
	基本的な操作	22
	プロントベゼル ~取り付け・取り外し~	
	では、	
	电源ののN 本装置への接続(ログイン)	
	年後 ⁶ (7) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	
	リセット	
	強制電源OFF	
	MWAを使用しての電源制御	27
	フロッピーディスクドライブ	28
	フロッピーディスクのセット/取り出し	28
	フロッピーディスクの取り扱いについて	
	DVD/CD-ROMドライブ	
	DVD/CD-ROMのセット/取り出し	
	取り出せなくなったときの方法	
	DVD/CD-ROMの取り扱い	32
2	ハードウェアのセットアップ	
	設 置	34
	ラックの設置	
	ラックへの取り付け/ラックからの取り外し	
	取り付け部品の確認	
	<u> </u>	
	取り付け手順	37
	取り外し手順	40
	接 続	<i>A</i> 1
	周辺装置との接続	
	同辺装直との接続 電源コードの接続	
	OSのセットアップについて	45
	HostRAID™について	A.E.
	HostRAIDの概要	
	仕様概要	
	特徴	
	注意事項	40
	移動と保管	47
2	シフニノのセットマップ	
3	システムのセットアップ	
	初めて電源をONにするとき	
	1 セットアップの準備	
	2 電源のON	
	3 初期設定	
	4 WebUIでの設定	
	パスワードの変更	
	デフォルトゲートウェイの設定	
	日付と時刻の設定	56

ネットワーク規例の設定 55 5 サーバーが開発の更新 55 6 サービスパックとバッチの適用 66 7 その他の設定 66 8 システム情報のパックアップ 66 8 システム情報のパックアップ 66 H 1 再セットアップの準備と確認 63 2 ディスクアレイの構築 64 H 2 ディスクアレイの構築 64 H 3 ディスの速での確認 64 アレイ構成を変更せずに再インストールを行う場合 65 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 65 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 65 ハードディスクドライブを交換した場合 65 4 起動デパスの使売順体確認 66 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 6 パックアップDVD/CDROMがらの復元 70 システムの運用と管理 はじめに 77 世上・リティパッチについて 77 セキュリティパッチについて 77 インストールと創卵セットアップについて 77 インストールと創卵セットアップについて 77 WebUlの使用器の注意事項 77 ボットワーク設定 77 WebUlの使用器の注意事項 77 ボットワーク対定 77 ボットワーク内でカールの設定 77 ディスクとメモリ管理 77 ネットワーク自有対象や回廊の冗長代について 87 にNERY 77 に対して 87 アイアウォールの設定 87 ディスクとメモリ管理 97 ディスクとメモリ管理 97 ディスクとが見管理 97 アイアウコールの管理 97 ストリーの管理 100 Windowsのマウントについて 100 RAD権域の管理 97 スーサー管理 110 Windows Mediaサービス 112 Windows Mediaサービスの影と 112 サービスの影響 112			
6 サービスパックとパッチの適用 6 6 7 その他の設定 66 7 その他の設定 66 8 システム情報のパックアップ 66 8 システム情報のパックアップ 66 2 ディスクアレイの構築 66 2 ディスクアレイの情報 66 2 ディスクアレイ 66 ガンションボードによるディスクアレイ 66 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 パットディスクドライブを交換した場合 66 パットディスクドライブを交換した場合 66 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 9 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
9 その他の設定 66 8 システム情報のパックアップ 66 8 システム情報のパックアップ 66 8 システム情報のパックアップ 66 7 1 再セットアップの準備と確認 66 2 ディスクアレイ 66 7 1 1 再セットアップの準備と確認 66 2 ディスクアレイ 66 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
8 システム情報のパックアップ 66			
再セットアップの準備と確認 65			
1 再セットアップの準備と確認 66 2 ディスクアレイの構築 66 HostRAIDによるディスクアレイ 66 オブションボードによるディスクアレイ 66 オブションボードによるディスクアレイ 66 オブションボードによるディスクアレイ 66 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 ハードディスクドライグを交換した場合 66 4 起動デパイスの優先順位確認 66 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 65 6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 が 7 アップアップログローの 7 で で 1 アックアップログローの 7 で 1 アックアップログログログログログログログログログログログログログログログログログログログ		8 ジステム情報のバックアッフ	62
2 ディスクアレイの構築 HostRAIDによるディスクアレイ オブションボードによるディスクアレイ 3 ディスク認定の確認 66 アレイ構成を変更せずに再インストールを行う場合 (56 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 (56 アレイ構成を変更した場合) (66 4 起動デバイスの優先順位建図 (67 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション (67 6 バックアップDVD/CD-ROMからの優元 70 **** *** *** *** *** *** ***	再セットア	'ップ	63
HostRAIDによるディスクアレイ 66 オブションボードによるディスクアレイ 66 オブションボードによるディスクアレイ 67 オブションボードによるディスクアレイ 68 アレイ構成を変更せずに再インストールを行う場合 66 アレイ構成を変更もずに再インストールを行う場合 66 ハードディスクドライブを交換した場合 66 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 バックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 ジステムの運用と管理 72 様正モジュールについて 72 様正モジュールについて 72 様正モジュールについて 72 様正モジュールについて 73 WebUllの使用時の注意事項 73 オブション機能 74 メットワーク設定 75 LANインタフェースの設定 75 ドメインの変更 75 アッイアウォールの設定 75 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 86 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 88 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者分散や回線の冗長化について 87 京ットワーク食者の散定 96 京ットウコビーの管理 97 京イスクとメモリ管理 97 アイアウェーので重 97 京イスクの管理 100 公本のでき 100 公本のでき 100 公本のでき 100 公本のでき 100 公本のでき 100 公本のの管理 110 公本のの管理 110 公本のの管理 110 公本のの管理 110 公本のの管理 110 公本ののを見 111 日本ののといるが表して 112 Windows Mediaサービス Windows Media Windows Media Windows Media Windows Media Windows Windows Media Windows Media Windows Media Windows Windows Media Windows Media Windows Windows Media Windows Windows Media Windows Media Windows Wind		1 再セットアップの準備と確認	63
# オブションボードによるディスクアレイ 3 ディスク設定の確認		2 ディスクアレイの構築	64
3 ディスク設定の確認 アレイ構成を変更せずに再インストールを行う場合 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 のだけがある。 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 のだりがイスの優先順位確認 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 パックアップDVD/CD-ROMがらの復元 **** *****************************		HostRAIDによるディスクアレイ	64
アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 ハードディスクトライブを変換した場合 66 4 起動デバイスの優先順位確認 66 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 65 6 バックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
アレイ構成を変更して再インストールを行う場合 66 ハードディスクドライブを交換した場合 66 4 起動デバイスの優先限値確認 66 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 5 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 5 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 5 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5			
ハードディスクドライアを交換した場合 66 名 起動デバイスの優先順位確認 66 名 ジームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 第月目的について 72 確正モジュールについて 72 作エモジュールについて 73 セキュリティバッチについて 73 インストールと初期セットアップについて 75 WebUIの使用時の注意事項 75 オブション機能 75 オブション機能 75 オブション機能 75 ドメインの変更 75 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 76 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 86 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 87 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 87 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 88 ネットワーク自然力能で回線の冗長化について 80 記定例1 80 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 90 ディスクとメモリ管理 90 ジャドウコピーの管理 90 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAD 構成の管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAD 構成の管理 100 メモリの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAD 構成の管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAD 構成の管理 100 メモリの管理 100 Windows Mediaサービス 115 Windows Mediaサービス 115 Windows Mediaサービス 116 サービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116			
4 起動デバイスの優先順位確認 66 5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70			
5 シームレスセットアップによるコンフィグレーション 66 6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 パックアップDVD/CD-ROMからの復元 70 ジステムの運用と管理 はじめに 77 運用目的について 77 修正モジュールについて 77 修正モジュールについて 77 化ナュリティパッチについて 77 インストールと初期セットアップについて 77 インストールと初期セットアップについて 77 WebUIの使用時の注意事項 77 オプション機能 74 オットワーク設定 75 アイアウォールの設定 77 ファイアウォールの設定 77 ファイアウォールの設定 88 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 84 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例2 90 ポリュームの管理 97 ディスクとメモリ管理 99 ジャドウコピーの管理 99 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 10 RAID構成の管理 100 メモリの管理 110 メモリの管理 110 メモリの管理 110 ドメインでのユーザー管理 111 ドメービスの起動と停止 111 サービスの起動と停止 111 サービスの起動			
はじめに			
システムの運用と管理 適用目的について 72 修正モジュールについて 72 セキュリティパッチについて 72 インストールと初期セットアップについて 73 WebUIDの使用時の注意事項 73 オプション機能 76 ドメインの変更 75 ファイアウォールの設定 8 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 86 設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 96 ボリュームの管理 96 ッキドウコピーの管理 100 Mindowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 106 メモリの管理 107 スーザー管理 110 リーググループでのユーザー管理 110 メーザー管理 111 Windows Mediaサービス 113 Windows Mediaサービスの起動と停止 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116			
はじめに 276 連用目的について 276 修正モジュールについて 276 修正モジュールについて 276 作正モジュールについて 276 インストールと初期セットアップについて 276 インストールと初期セットアップについて 276 インストールと初期セットアップについて 276 WebUIの使用時の注意事項 276 オプション機能 276 エスインストーク設定 276 エスインストールの設定 276 エスインクを変更 276 アイアウォールの設定 377 アイアウォールの設定 387 アイアウォールの設定 380 計では(R)PROSetに関する注意事項 280 設定例1 380 設定例1 380 設定例2 207 ディスクとメモリ管理 296 ディスクとメモリ管理 297 ディスクの管理 397 ディスクの管理 398 ディスクの管理 399 ジャドウコピーの管理 399 ジャドウコピーの管理 390 ジャドウコピーの管理 390 エーザー管理 100 エーザー管理 100 Windowsのマウントについて 100 RAID構成の管理 100 エーザー管理 110 ジェーザー管理 110 ジェージの記載と停止 111 ジェージの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 ジェージージー・116 ジェージー・116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 ジェージー・116 ジェージー・116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 ジェージー・116 ジェージー・116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 ジェージー・116 ジェージー・116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と停止 116 サービスの記載と呼ば、116 ジェージー・116 サービスの記載と呼ば、116 サービスの記述を呼ば、116 サービスの記述を呼ば		6 パックアップDVD/CD-ROMからの復元	70
運用目的について 7 修正モジュールについて 7 作工・プロング 7 では、			
修正モジュールについて	1000 IC		
セキュリティパッチについて 77 インストールと初期セットアップについて 77 WebUIの使用時の注意事項 77 オプション機能 76 ネットワーク設定 75 LANインタフェースの設定 75 ドメインの変更 75 ファイアウォールの設定 8 ネットワーク自荷分散や回線の冗長化について 86 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 96 ボリュームの管理 96 ボリュームの管理 96 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 100 RADは構成の管理 100 メモリの管理 110 メンリーデンス・アントラークラグループでのユーザー管理 111 Windows Mediaサービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116			
インストールと初期セットアップについて WebUIの使用時の注意事項 オブション機能			
WebUIの使用時の注意事項 75 オブション機能 76 ネットワーク設定 75 ドメインの変更 75 ファイアウォールの設定 86 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 86 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例1 86 設定例2 96 ディスクとメモリ管理 94 ボリュームの管理 94 ボリュームの管理 100 Windowsのマウントについて 100 RAID構成の管理 100 メモリの管理 100 メープーを表しますが、アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・			
オブション機能 76 ネットワーク設定 77 LANインタフェースの設定 77 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 88 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 86 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例2 96 ディスクとメモリ管理 99 ディスクの管理 99 ボリュームの管理 99 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 100 RAID構成の管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 110 ソーゲー管理 110 フークグルーブでのユーザー管理 110 ワークグルーブでのユーザー管理 110 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 111 サービスの起動と停止 1116			
スットワーク設定 75 LANインタフェースの設定 75 ドメインの変更 75 ファイアウォールの設定 87 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 88 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 88 記定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 95 シャドウコピーの管理 96 シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 105 メモリの管理 105 メモリの管理 106 スーザー管理 116 ワークグループでのユーザー管理 116 リークグループでのユーザー管理 116 Windows Mediaサーピス 115 Windows Mediaサーピス 115 Windows Mediaサーピス 116 サービスの起動と停止 116		11000107民/110107/江瓜子/2	
LANインタフェースの設定 75 ドメインの変更 77 ファイアウォールの設定 86 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 84 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 96 ボリュームの管理 96 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 107 メモリの管理 107 メモリの管理 108 ユーザー管理 110 ワークグルーブでのユーザー管理 110 リンタグループでのユーザー管理 110 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 111 Windows Mediaサービス 1116 サービスの起動と停止 116 サービスの起動と停止 116		オプション機能	74
ドメインの変更 75 ファイアウォールの設定 86 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 84 Intel(R)PROSetに関する注意事項 84 設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 95 シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 107 メモリの管理 107 メモリの管理 107 メモリの管理 107 メモリの管理 116 Windows Mediaサービス 116 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116	→ L □		
ファイアウォールの設定 8 ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 84 Intel(R)PROSetに関する注意事項 84 設定例1 86 設定例2 96 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 95 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 100 RAID構成の管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 100 メモリの管理 110 ソーケグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 110 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ネットワー	- ク設定	75
ネットワーク負荷分散や回線の冗長化について 84 Intel(R)PROSetに関する注意事項 86 設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ボリュームの管理 95 シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 107 メモリの管理 108 ユーザー管理 110 ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 112 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116	ネットワー	- ク設定 - ク設定 LANインタフェースの設定	75
Intel(R)PROSetに関する注意事項	ネットワー	-ク設定 LANインタフェースの設定 ドメインの変更	75 75
設定例1 86 設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 95 シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 107 メモリの管理 108 ユーザー管理 110 ソークグループでのユーザー管理 110 「ワークグループでのユーザー管理 110 「ドメインでのユーザー管理 1112 Windows Mediaサービス 112 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動	ネットワー	・ク設定	
設定例2 90 ディスクとメモリ管理 94 ディスクの管理 95 ジャドウコピーの管理 96 ジャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 107 メモリの管理 108 ユーザー管理 110 ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 111 ドメインでのユーザー管理 111 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動	ネットワー	-ク設定	
ディスクとメモリ管理	ネットワー	・ク設定	
ディスクの管理	ネットワー	・ク設定	
ボリュームの管理 98 シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 105 メモリの管理 108 エーザー管理 116 ワークグループでのユーザー管理 116 ドメインでのユーザー管理 117 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動		ク設定	75 75 75 86 87 84 84 86 86
シャドウコピーの管理 100 Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 105 メモリの管理 110 ユーザー管理 110 ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 112 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116		ク設定	75 75 75 87 84 84 86 90
Windowsのマウントについて 104 RAID構成の管理 105 メモリの管理 106 ユーザー管理 110 ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 112 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116		ク設定	75 75 75 86 84 84 86 90 92
RAID構成の管理 105 メモリの管理 106 ユーザー管理 116 ワークグループでのユーザー管理 116 ドメインでのユーザー管理 117 Windows Mediaサービス 116 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 116 サービスの起動と停止 116		ク設定	75 75 75 81 84 82 86 90 92 92
メモリの管理 108 ユーザー管理 110 ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 113 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116		ク設定	75 75 75 81 82 84 86 90 92
ユーザー管理		ク設定	75 75 75 81 82 84 86 90 92 92 100
ワークグループでのユーザー管理 110 ドメインでのユーザー管理 113 Windows Mediaサービス 113 Windows MediaサービスWebアドミニストレータ 114 サービスの起動と停止 116 サービスの起動 116		ク設定	75 75 75 78 81 84 84 86 90 92 92 100 104
ドメインでのユーザー管理		ク設定	75 75 75 81 84 86 90 92 92 94 100 104
ドメインでのユーザー管理	ディスクと	ク設定	75 75 75 75 78 81 84 84 86 90 91 92 92 95 100 104 107
Windows MediaサービスWebアドミニストレータ	ディスクと	ク設定	75 75 75 75 78 81 84 84 86 90 91 92 92 95 100 104 107
Windows MediaサービスWebアドミニストレータ	ディスクと	ク設定	75 75 75 78 78 81 84 84 86 90 92 92 100 104 107
サービスの起動と停止116 サービスの起動	ディスクと ユーザー管	ク設定	75 75 75 75 75 75 81 81 84 84 86 90 90 91 100 104 107 108
サービスの起動116	ディスクと ユーザー管	・ク設定	75 75 75 78 78 81 84 84 86 90 94 94 95 100 104 107 108
,	ディスクと ユーザー管	・ク設定	75 75 76 78 78 81 84 84 86 90 94 94 100 104 107 108 110 1112
	ディスクと ユーザー管	・ク設定	75 75 76 78 78 81 84 84 86 90 94 94 100 104 107 108 110 1112

	公開ポイントの追加と削除	118
	公開ポイントの追加	118
	公開ポイントの削除	119
	ストリーミング配信の開始と停止	120
	ブロードキャスト公開ポイントからの配信	
	ユニキャスト公開ポイントからの配信	
	各種プロパティの変更	
	 出荷時の設定状態	
	規定の公開ポイントのコンテンツソース	
	Sample_Broadcastのコンテンツソース	
	サーバ全体のプロパティ	
	各公開ポイントのプロパティ	
	設定情報のバックアップ	
	バックアップ	
	リストア (復元)	
コンテンツ管	理	127
	コンテンツのアップロード	127
	WM9S-Plusを使用したアップロード	127
	FTPを使用したアップロード	
	ネットワーク共有(Windows共有)によるアップロード	
	コンテンツの視聴テスト	
	コンテンツ情報のエクスポート	
視聴ログ管理		
	統計表示	131
	ログ収集サービス	
¬ -> > 1.	管理	100
スクシュール		
	スケジュール管理画面	133
井 有		135
/ 13		
	FTP共有	
	Windows共有	136
バックアップ		137
	バックアップ	137
	バックアップ ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	
	バックアップに関する注意事項	
	ハックアックに関する注意争項リストア(復元)	
	ソストア (後儿)	139
電源管理		140
ログ管理		141
	ログの参照	141
	ログの削除	142
	アプリケーションログ、システムログ、セキュリティログの場合	
	Web管理ログの場合	
''''' '''' ''''		
運用中の監視		
	ESMPROでの監視	145
	本装置の状態	145
	WebUIでの状態の表示	145
	通知電子メール	
	Telnet	
	子 の他	146

5 ストリーミングサーバソフトウェア

添付のDVD/C	CD-ROMEOUT	149
EXPRESSBU	ILDER	150
	起動メニューについて	150
	EXPRESSBUILDERトップメニュー	
	起動	
	シームレスセットアップ	
	ツールメニュー	
	コンソールレスメニュー	
	起動方法	
	と到力なメインメニュー	
	クイングーュー セットアップ	
	ツールメニュー	
	マスターコントロールメニュー	
ESMPRO		159
	ESMPRO/ServerAgent(Windows版)	159
	動作環境	
	セットアップを始める前に	
	ESMPRO/ServerAgentのセットアップ	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	163
	ESMPRO/ServerManager	178
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
IVIVVA		
	MWAでリモート管理可能な装置	
	注意事項	
	コンソールが接続されていない場合のコンフィグレーション方法	
	LAN接続された管理PCから実行する	
	ダイレクト接続(シリアルポート2)された管理PCから実行する	182
オフライン保	守ユーティリティ	184
	オフライン保守ユーティリティの起動方法	184
	オフライン保守ユーティリティの機能	185
システム診断		186
	システム診断の内容	
	システム診断の起動と終了	
Adaptec Stor	rage Manager™ - Browser Edition	189
	購入時のセットアップ	189
	バックアップDVD/CD-ROMからのセットアップ	189
テープ監視ツ	II.	190
ナーノ監視ソ	/*	
	カスタムインストールモデルでのセットアップ	
	手動インストール(新規インストール)	
	動作環境	
	監視対象装置	
	インストール手順	191
エクスプレス	通報サービス	192
	プリインストールモデルでのセットアップ	192
	セットアップに必要な契約	192
	エクスプレス通報サービスを有効にする操作	193
	手動インストール(新規インストール)	
	エクスプレス通報サービスのセットアップ環境	193
	セットアップに必要な契約	194
	PC通報連携機能	194

バックアッフ	『装置ファームウェアアップデートツール	
Power Cons	sole Plus	196
	特 長	196
	コンポーネント構成	196
	セットアップと環境設定	197
	Power Console Plusに関する注意事項	197
	Power Console Plusのアクティベーション(有効化)	198
	Power Console Plusの起動と終了	200
	起 動	200
	終 了	201
	Power Console Plusの機能	202
	ツールバー アイコン	203
	メニューバー オプション	206
	Power Console Plusの操作	217
	ドライブステータス	217
	Logical Devices	217
	Adapter(コントローラ)プロパティの表示	218
	物理ドライブプロパティの表示	218
	ロジカルドライブプロパティの表示	
	Adapter(コントローラ)の選択	219
	アレイ・ロジカルドライブの構成手順	219
	物理ドライブのリビルド実施手順	222
	ロジカルドライブの整合性チェック実施手順	223
	ロノカルトノーノの金ロ住ノエック天旭于順	
6 マザーァ	定期的な整合性チェックの実施	224
	定期的な整合性チェックの実施	
	定期的な整合性チェックの実施	228
	定期的な整合性チェックの実施	228
	定期的な整合性チェックの実施	228 229 230
	定期的な整合性チェックの実施	228 229 230 231
	定期的な整合性チェックの実施	228 229 230 231
	定期的な整合性チェックの実施	
	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動	
	定期的な整合性チェックの実施	
	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server	
	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security	
	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server Boot Exit	
	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス	
システムBIC	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス CMOSメモリ・パスワードのクリア	
システムBIC	定期的な整合性チェックの実施 ボードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 パラメータと説明 Main Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス CMOSメモリ・パスワードのクリア ~SCSI Select~ SCSI Selectユーティリティの用途 マザーボード内蔵のコントローラに対する設定	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 Nラメータと説明 Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス CMOSメモリ・パスワードのクリア ~SCSI Select~ SCSI Selectユーティリティの用途 マザーボード内蔵のコントローラに対する設定 起 動	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動 キーと画面の説明 設定例 Nラメータと説明 Advanced Security Server Boot Exit 割り込みラインとI/Oポートアドレス CMOSメモリ・パスワードのクリア ~SCSI Select~ SCSI Selectユーティリティの用途 マザーボード内蔵のコントローラに対する設定 起 動	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~	
システムBIC	だードのセットアップ S ~SETUP~ 起 動	

7 故障かな?と思ったときは

8

アラートの確認 27 ステータスランブの確認 27 ステータスランブの確認 27 バックアップ 27 カリーニング 27 本体のクリーニング 27 本体のクリーニング 27 本体のクリーニング 27 中・ボード/マウスのクリーニング 27 アーブドライブのクリーニング 27 アーブにラインチー 27 アーブにの確認 ~ ロスイッチ~ 27 アーブにの確認 ~ ロスイッチ~ 27 アーブにの確認 ~ ロスイッチ~ 27 アーブにのまるエラーメッセージ 28 アーメッセージ 28 アーメッセージ 28 アーメッセージ 28 アーメッセージ 28 アーメッセージ 28 アーバを選アブリケーションからのエラーメッセージ 28 アーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 オーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 オーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ESMPROIC いて 32 アーメックコントロールメニューについて 32 アータルターのでのroole Plusic いて 32 アーツャーグの採取 32 フトンノ博士の診察情報の採取 32 ストントログの採取 32 ストンノウが建面 32 メモリダンフの採取 32 メモリダンフの採取 32 メモリダンフの採取 32 メモリダンフの採取 32 メモリグンフの接取 32 メモリグンフの接取 32 アーソン博士の診察情報の採取 32 アーソンは一点の診察情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールのは交換 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールのは対策 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールンは一点の影響情報の採取 32 アールのは対策 33 最近の確認 33 取り付け/取り外しの準備 33 最近の確認 33 最近の確認 33	日常の保守		274
バックアップ クリーニング クリーニング 本体のクリーニング 本体のクリーニング ・ キーボード/マウスのクリーニング ・ アーボード/マウスのクリーニング ・ アーボード/マウスのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーバの確認 ~Dスイッチ~ ・ アのSTのチェック ・ アOSTのボル ・ 28 ・ アOSTのエラーメッセージ ・ 28 ・ アOSTのエラーメッセージ ・ 28 ・ アンブによるエラーメッセージ ・ 28 ・ アンドのエアーメッセージ ・ 29 ・ オーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ ・ 31 ・ ドラブルシューティング ・ 第1時の問題 ・ 30 ・ Windows Media 9 Appliance Serverについて ・ 31 ・ EXPRESSBUIL DERIC こいて ・ 31 ・ アイスクアレイについて ・ 31 ・ ディスクアレイについて ・ 32 ・ アメクアップ まごこいで ・ 32 ・ アメクアップ まごこいで ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ オープションの増設 ・ アトログの採取 ・ 32 ・ オープションの増設 ・ 対策取 ・ 32 ・ オープションの増設 ・ 対策を対策である。 33 ・ 対策を対策について ・ 33 ・ 対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対		アラートの確認	274
バックアップ クリーニング クリーニング 本体のクリーニング 本体のクリーニング ・ キーボード/マウスのクリーニング ・ アーボード/マウスのクリーニング ・ アーボード/マウスのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーブドライブのクリーニング ・ アーバの確認 ~Dスイッチ~ ・ アのSTのチェック ・ アOSTのボル ・ 28 ・ アOSTのエラーメッセージ ・ 28 ・ アOSTのエラーメッセージ ・ 28 ・ アンブによるエラーメッセージ ・ 28 ・ アンドのエアーメッセージ ・ 29 ・ オーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ ・ 31 ・ ドラブルシューティング ・ 第1時の問題 ・ 30 ・ Windows Media 9 Appliance Serverについて ・ 31 ・ EXPRESSBUIL DERIC こいて ・ 31 ・ アイスクアレイについて ・ 31 ・ ディスクアレイについて ・ 32 ・ アメクアップ まごこいで ・ 32 ・ アメクアップ まごこいで ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ ア・ファップ ・ 32 ・ オープションの増設 ・ アトログの採取 ・ 32 ・ オープションの増設 ・ 対策取 ・ 32 ・ オープションの増設 ・ 対策を対策である。 33 ・ 対策を対策について ・ 33 ・ 対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対策を対		ステータスランプの確認	274
本体のクリーニング キーボード/マウスのクリーニング DVD/CO-ROMのクリーニング ラーブドライブのクリーニング デーブドライブのクリーニング デーブドライブのクリーニング 関書箇所の切り分け サーバの確認 ~Dスイッチ~ POSTのチェック POSTのデェック POSTのボー 28 POSTのエラーメッセージ 28 エラーメッセージ フンプによるエラーメッセージ 28 エラーメッセージ ランプによるエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションがらのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションがらのエラーメッセージ 29 オーバ管理アブリケーションがらのエラーメッセージ 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ESMPROについて 31 ESMPROについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusicついて 32 「アックアップ装置について 32 「アックアップ装置について 32 「アックアップ装置について 32 「アックアップ装置について 32 「関書情報の採取 32 イベントログの採取 4点の情報の採取 32 フトソン博士の診断情報の採取 32 フトソン博士の診断情報の採取 32 フトソン博士の診断情報の採取 32 メモリグンプの採取 4点の情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 26 全上の注意 一般的な注意 一般的な注意 27 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
# ーボード / マウスのクリーニング 27 DVD/CD-ROMのクリーニング 27 テーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 POSTの対し 27 POSTのチェック 28 POSTのチェック 28 POSTのデーメッセージ 28 FOSTのエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 29 MWAによる依想にDOエラーメッセージ 29 サーバ管理アリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アリケーションからのエラーメッセージ 30 接着本体について 第4 時の問題 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBULDERについて 31 FX A クアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 FX A クアレイについて 31 FSMPROについて 32 バックアップ装置について 32 アンクレールメニューについて 32 パックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 アトンノ神士の珍明情報の採取 32 フトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 学ステムの修復 32 安全上の注意 32 登金大力の搭電 32 安全上の注意 32 登室大力の搭電 33 登場気が表について 33 財際句が注意 32 登金大力の搭電 33 登場気が表について 33 財際句が注意 32 登場の確認 33 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 3 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 3 数別の対け/取り外しの準備 33 3 装置の確認 33 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		クリーニング	275
# ーボード / マウスのクリーニング 27 DVD/CD-ROMのクリーニング 27 テーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 デーブドライブのクリーニング 27 POSTの対し 27 POSTのチェック 28 POSTのチェック 28 POSTのデーメッセージ 28 FOSTのエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 28 FOST中のエラーメッセージ 29 MWAによる依想にDOエラーメッセージ 29 サーバ管理アリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アリケーションからのエラーメッセージ 30 接着本体について 第4 時の問題 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBULDERについて 31 FX A クアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 FX A クアレイについて 31 FSMPROについて 32 バックアップ装置について 32 アンクレールメニューについて 32 パックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 ドックアップ装置について 32 アトンノ神士の珍明情報の採取 32 フトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 アトソン神士の珍明情報の採取 32 学ステムの修復 32 安全上の注意 32 登金大力の搭電 32 安全上の注意 32 登室大力の搭電 33 登場気が表について 33 財際句が注意 32 登金大力の搭電 33 登場気が表について 33 財際句が注意 32 登場の確認 33 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 3 数リ付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 3 数別の対け/取り外しの準備 33 3 装置の確認 33 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3			
デーブドライブのクリーニング 27 障害時の対処 27 関害箇所の切り分け 27 サーバの確認 ~IDスイッチ~ 28 POSTのチェック 28 POSTのチェック 28 POSTのボー 28 アOSTのボー 28 アOSTのエラーメッセージ 28 アOSTのエラーメッセージ 28 アOSTのエラーメッセージ 28 アOST中のエラーメッセージ 28 アOST中のエラーメッセージ 29 MWAによる依想にOのエラーメッセージ 29 Hケーパ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 装置本体について 7 海 IB中の問題 29 装置本体について 7 海 IB中の問題 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 FX スクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 アイスクアレイについて 32 アのwer Console Plusについて 32 アのwer Console Plusについて 32 開き情報の採取 32 イベントログの採取 32 オ・プションの増設 32 アトソン博士の診断情報の採取 32 アトソフクアップ 32 システムの修復 32 教えテムの修復 32 教えテムの修復 33 取り付け/取り外しの準備 33 数り付け/取り外しの準備 33 数り付け/取り外しの準備 33 数			
障害簡の対処			
障害箇所の切り分け 27 サーバの確認 ~ IDスイッチ~ 27 POSTのチェック 28 POSTの流れ 28 POSTの流れ 28 POSTのエラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 アンプによるエラーメッセージ 28 アンプによるエラーメッセージ 28 アのST中のエラーメッセージ 29 MMAによる仮想にCDのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 30 接置本体について 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 FX R2 ターフトロールメニューについて 31 FX R2 POWER CONSIC PUSIC DUT 32 Power Console Plusic DUT 32 F4 R2 PUT 32 F4 R3 F4		テープドライブのクリーニング	277
サーバの確認 ~IDスイッチ~ 27 POSTのチェック 28 POSTのボー 28 POSTのエラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 POST中のエラーメッセージ 28 MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サラブルシューティング 29 装置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 導入時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて - 31 31 ディスクーコントロールメニューについて - 31 31 ディスクトロールメニューについて - 32 32 Power Console Plusicついて - 32 32 アクック 対策配 - 32 32 イベントログの採取 - 32 32 オージン 可提取 - 32 32 オージン 可提取 - 32 32 アトンと同様の経取 - 32 32 オージン 可能のがまた 32 オージン のを優別 32 オージン ログロ 保証 32 アトンと同様の経験 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32	障害時の対象	L	278
サーバの確認 ~IDスイッチ~ 27 POSTのチェック 28 POSTのボー 28 POSTのエラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 POST中のエラーメッセージ 28 MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サラブルシューティング 29 装置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 導入時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて - 31 31 ディスクーコントロールメニューについて - 31 31 ディスクトロールメニューについて - 32 32 Power Console Plusicついて - 32 32 アクック 対策配 - 32 32 イベントログの採取 - 32 32 オージン 可提取 - 32 32 オージン 可提取 - 32 32 アトンと同様の経取 - 32 32 オージン 可能のがまた 32 オージン のを優別 32 オージン ログロ 保証 32 アトンと同様の経験 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32 オージン ログロ 保証 32		障害筒所の切り分け	278
POSTのチェック。 28 POSTの流れ 28 POSTの流れ 28 POSTの流れ 28 エラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 デンプによるエラーメッセージ 28 MWAによる仮想にCDのエラーメッセージ 29 Mindowsのエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーハ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 ドラブルシューティング 29 ドラブルシューティング 29 接置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 導入時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 32 Power Console Plusについて 32 Power Console Plusについて 32 「バックアップ装置について 32 「バックアップ装置について 32 「カックアップ装置について 32 「カックアップ装置について 32 「カックアップ装置について 32 「神動の状理 32 「アトソン博士の診断情報の採取 32 「PMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 一般的な注意 32 一般的な注意 33 取り付け/取り外しの準備 33 取り付け/取り外しの準備 33 数置の確認 33			
POSTの流れ 28 POSTの正カーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 アンプによるエラーメッセージ 28 POST中のエラーメッセージ 28 MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 32 Power Console Plusについて 32 Power Console Plusについて 32 がックアップ装置について 32 構成情報の採取 32 イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 オーツンの増力の影動情報の採取 32 メモリダンブの採取 32 メモリダンブの採取 32 メモリダンブの採取 32 メモリダンブの採取 32 ドアとい博士の影動情報の採取 32 メモリダンブの採取 32 ジステムの修復 32 ジステムの修復 32 数3 数9の対策について 33 数9の対策について 33 数9の対策について 33 数9の対策について 33 数9の対策について 33 数9の対策を対象について 33 数9の対策について 33 数9の対域について 33 数9分対がについて 33 数9分対がについて 33 数9分対がについて 33 数9分対がについて 33 数9分対がについて 33 数9分対がについて 33 数9分対がにのいて 33 数9分対がに回いて 33 数9分対がに回いで 33 数9分対がに回いて 33 数9分対がに回いて 33 数9分対がに回いて 33 数9分対がに回いて 33 数9分がに回いて 33			
POSTのエラーメッセージ 28 エラーメッセージ 28 アンプによるエラーメッセージ 28 POST 中のエラーメッセージ 28 MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ 29 Windowsのエラーメッセージ 29 サーバ管理アプリケーションからのエラーメッセージ 29 サラブルシューティング 29 装置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 連用時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILIDERについて 31 EXPRESSBUILIDERについて 31 EXPRESSBUILIDERについて 31 ESMPROについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 アイントロールメニューについて 32 パックアップ装置について 32 Power Console Plusについて 32 アントログの採取 32 横高横幅観視取 32 ボックアップ装置について 32 リアンノ博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 以アトソン博士の診断情報の採取 32 以アリンプランステムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 かまり付け/取り外しの準備 33 取り付け/取り外しの準備 33 数置の確認 33			
フランブによるエラーメッセージ 28			
ランブによるエラーメッセージ28POST中のエラーメッセージ28MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ29Windowsのエラーメッセージ29サーパ管理アブリケーションからのエラーメッセージ29装置本体について - 導入時の問題 - 2930Windows Media 9 Appliance Serverについて 3131EXPRESSBUILDERについて 3131マスターコントロールメニューについて 3131ディスクアレイについて 3232Power Console Plusについて 3232がクアップ装置について 3232「キャンクアップ装置について 3232「本ペントログの採取 3232横属情報の採取 3232オイントログの採取 3232東内 対シブの採取 3232リトソン博士の診断情報の採取 3232メモリダンブの採取 3232アトソン博士の診断情報の採取 3232システムの修復 3232対プションの増設32注意事項 3232安全上の注意 3232一般的な注意 3232静電気対策について 3333取り付け/取り外しの準備 3333装置の確認 3333			
POST中のエラーメッセージ MWAによる仮想しCDのエラーメッセージ Windowsのエラーメッセージ サーバ管理アプリケーションからのエラーメッセージ サーバ管理アプリケーションからのエラーメッセージ 29 サーバ管理アプリケーションからのエラーメッセージ 装置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 運用時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 Mindia Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 ディスクアレイについて 32 管書情報の採取 32 イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 構成情報の採取 32 オプションの増設 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 PM情報のパックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 取り付け/取り外しの準備 33 取り付け/取り外しの準備 33 数置の確認 33			
MWAによる仮想LCDのエラーメッセージ 29			
Windowsのエラーメッセージ 29 サーハ管理アブリケーションからのエラーメッセージ 29 トラブルシューティング 29 装置本体について - 導入時の問題 - 29 装置本体について - 運用時の問題 - 30 Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUILDERについて 31 ディスクアレイについて 31 ディスクアレイについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 がックアップ装置について 32 がックアップ装置について 32 情成情報の採取 32 イベントログの採取 46 成情報の採取 32 オンンン博士の診断情報の採取 32 メモリダンブの採取 32 メモリダンブの採取 32 メテリダンブの採取 32 システムの修復 32 安全上の注意 32 安全上の注意 32 安全上の注意 32 財産対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 装置の確認 33 装置の確認 33			
サーバ管理アブリケーションからのエラーメッセージ29トラブルシューティング29装置本体について - 導入時の問題 - 2930機能の体について - 運用時の問題 - 3030Windows Media 9 Appliance Serverについて 3131EXPRESSBUILDERについて 3131マスターコントロールメニューについて 3131ESMPROについて 3232Power Console Plusについて 3232バックアップ装置について 3232障害情報の採取 3232イベントログの採取 3232構成情報の採取 3232メモリダンブの採取 3232PMI情報のバックアップ 3232システムの修復 3232注意事項 3232安全上の注意 3232一般的な注意 3232静電気対策について 3333取り付け/取り外しの準備 3333装置の確認 33			
トラブルシューティング29装置本体について - 導入時の問題 -30投稿本体について - 運用時の問題 -30Windows Media 9 Appliance Serverについて31EXPRESSBUILDERについて31マスターコントロールメニューについて31ディスクアレイについて32Power Console Plusについて32アックアップ装置について32障害情報の採取32イベントログの採取32オアリン博士の診断情報の採取32メモリダンプの採取32ドア・バックアップ32システムの修復32注意事項32安全上の注意32一般的な注意32財電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33			
接置本体について - 導入時の問題			
装置本体について - 運用時の問題 -30Windows Media 9 Appliance Serverについて31EXPRESSBUILDERについて31マスターコントロールメニューについて31ディスクアレイについて31ESMPROについて32Power Console Plusについて32バックアップ装置について32障害情報の採取32構成情報の採取32フトソン博士の診断情報の採取32メモリダンブの採取32IPMI情報のバックアップ32システムの修復32注意事項32安全上の注意32一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33			
Windows Media 9 Appliance Serverについて 31 EXPRESSBUIL DERについて 31 マスターコントロールメニューについて 31 ディスクアレイについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 バックアップ装置について 32 バックアップ装置について 32 所書情報の採取 32 構成情報の採取 32 構成情報の採取 32 アトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 メモリダンプの採取 32 メモリダンプの採取 32 メテムの修復 32 システムの修復 32 安全上の注意 32 財産 32 財産 33 対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33 装置の確認 33 33			
EXPRESSBUILDERについて 31 マスターコントロールメニューについて 31 ディスクアレイについて 32 Power Console Plusについて 32 バックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンブの採取 32 リPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
マスターコントロールメニューについて 31 ディスクアレイについて 32 Power Console Plusについて 32 バックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 フトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンブの採取 32 IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 32 大プションの増設 32 事項 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33		·	
ディスクアレイについて 31 ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 バックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 イベントログの採取 32 サトソン博士の診断情報の採取 32 リトソン博士の診断情報の採取 32 IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 32 大プションの増設 32 中般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
ESMPROについて 32 Power Console Plusについて 32 バックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 PMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 注意事項 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
Power Console Plusについて 32 パックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 大プションの増設 注意事項 32 一般的な注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
バックアップ装置について 32 障害情報の採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
障害情報の採取 32 イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
イベントログの採取 32 構成情報の採取 32 ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
構成情報の採取			
ワトソン博士の診断情報の採取 32 メモリダンプの採取 32 IPMI情報のパックアップ 32 システムの修復 32 才プションの増設 32 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
メモリダンプの採取 32 IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 32 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
IPMI情報のバックアップ 32 システムの修復 32 オプションの増設 32 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
システムの修復 32 オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
オプションの増設 注意事項 32 安全上の注意 32 一般的な注意 32 静電気対策について 33 取り付け/取り外しの準備 33 装置の確認 33			
注意事項32安全上の注意32一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33		システムの作伎	320
注意事項32安全上の注意32一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33			
安全上の注意32一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33	オプシ	ョンの増設	
安全上の注意32一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33	注意事項		328
一般的な注意32静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33	,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
静電気対策について33取り付け/取り外しの準備33装置の確認33			
取り付け/取り外しの準備			
装置の確認			
	取り付け/取		
電源のOFF			
		電源のOFF	331

取り付け	け/取り外しの手順	332
	ハードディスクドライブ	
	購入時のディスク構成について	333
	取り付け	333
	取り外し	336
	電源ユニット	338
	取り付け	338
	故障した電源ユニットの交換	340
	本装置 ~ラックからの引き出し~	341
	トップカバー	342
	取り外し	342
	取り付け	342
	DIMM	343
	DIMMの増設順序	343
	オンライン・スペア・メモリ機能	344
	取り付け	346
	取り外し	347
	プロセッサ(CPU)	348
	取り付け	349
	取り外し	352
	PCIボード	353
	注意事項	354
	サポートオプション	
	搭載可能なPCIボードについて	356
	取り付け	
	取り外し	360
	ディスクアレイコントローラ	361
	取り付け	362
	取り外し	
	内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合	
	3.5インチデバイスベイ	365
付録A	仕 様	367
付録B	ユーザーサポート	368
11950	- シーン スポート	
	バッテリの保証について	
	修理に出される時は保守用部品について	
	保守サービスについて	
	株すり一とスについて 情報サービスについて	
付録C	保守サービス会社網一覧	374
± 71		000

ー オンラインドキュメントについて ー

添付の「EXPRESSBUILDER」CD-ROMには次のオンラインドキュメントが収められています。必要に応じて参照してください。ファイルはEXPRESSBUILDERのマスターコントロールメニュー (158ページ)から開くことができます。

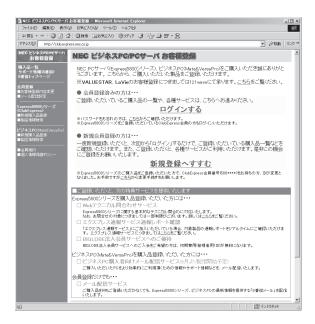
- ユーザーズガイド(本書)
- StreamPro/WM9S-Plusセットアップガイド
- StreamPro/WM9S-Plusユーザーズマニュアル
- ー HostRAID™ Adaptec Storage Manager™ Browser Editionユーザーズマニュアル
- HostRAID™ SCSISelectユーティリティ操作説明書
- ESMPRO/ServerManagerインストレーションガイド
- MWAインストレーションガイド
- 19インチラックユーザーズガイド
- エクスプレス通報サービスインストレーションガイド
- テープ監視ツールセットアップガイド
- Express Server Management Guide

── ユーザー登録をしましょう! ─

NECでは、製品ご購入のお客様に「Club Express会員」への登録をご案内しております。添付の「お客様登録申込書」に必要事項をご記入の上、エクスプレス受付センターまでご返送いただくか、またはClub Expressのインターネットホームページ

http://club.express.nec.co.jp/

にてご登録ください。



「Club Express会員」のみなさまには、ご希望によりExpress5800シリーズをご利用になる上で役立つ情報サービスを、無料で提供させていただきます。サービスの詳細はClub Expressのインターネットホームページにて紹介しております。是非、ご覧ください。